

昭和油槽船株式会社と日本タンカー株式会社の合併契約締結について

当社(社長:木村 康)の石油製品海上輸送を担う、昭和油槽船株式会社(当社7.9%出資、以下「昭和油槽船」と日本タンカー株式会社(当社87.5%出資、以下「日本タンカー」)の2社は、2011年8月4日付で会社統合に関する基本合意書を締結し、合併に関する協議を進めてまいりました。

本日、両社は、2012年4月1日(予定)を効力発生日とする合併契約を締結しましたので、お知らせいたします。

両社は、ともに石油製品、LPガスなどのエネルギー海上輸送事業を柱とする内航海運会社であり、昭和油槽船は油脂・化学品などを含めた幅広い輸送事業を展開しており、一方、日本タンカーは船舶代理店・通関事業に強みを持っております。

合併新会社は、両社の経営資源を統合し、経営基盤を強固なものとするとともに、より質の高い安全輸送の確立を図ること、内航タンカー業界における、国内トップクラスの競争力、収益力を有する会社を目指してまいります。

記

1. 合併期日 2012年4月1日(予定)

2. 合併の方法

(1) 合併方式

昭和油槽船を存続会社とする吸収合併

(2) 本合併に係る割当ての内容

	昭和油槽船 (存続会社)	日本タンカー (消滅会社)
合併比率	1	3.7

(注)日本タンカーの株式1株に対して、昭和油槽船の株式3.7株を割当て交付します。

3. 合併後の会社概要

(1) 商号 昭和日本タン株式会社(英文名 Showa Nittan Corp.)

(2) 所在地 東京都千代田区丸の内三丁目

(3) 代表者 代表取締役会長 田中 裕司(現 日本タンカー 代表取締役社長)

代表取締役社長 筒井 健司(現 昭和油槽船 代表取締役社長)

(4) 資本金 491,805,900円

(5) 主要株主 JX日鉱日石エネルギー株式会社、平沢運輸株式会社、株式会社日新

(6) 事業内容 海運業、船舶代理店業、通関業及びこれに付帯する関連事業

(7) 支配船隻数 109隻*

(8) 従業員数 140名*

*2011年9月末時点での両社の合算値

【昭和油槽船・日本タンカーの概要】

	存続会社	消滅会社
名 称	昭和油槽船株式会社	日本タンカー株式会社
本社所在地	港区西新橋一丁目1番3号	港区西新橋一丁目18番17号
代表者	代表取締役社長 筒井 健司	代表取締役社長 田中 裕司
設立年月日	1945年7月1日	1967年3月14日
資本金 (2011年3月末)	491百万円	300百万円
主要株主	平沢運輸(株) (15.7%) (株)日新 (12.7%) 東京海上日動火災保険(株) (8.0%) JX日鉱日石エネルギー(株) (7.9%)	JX日鉱日石エネルギー(株) (87.5%) 日正汽船(株) (12.5%)
売上高	14,618百万円	14,375百万円

(2011年3月期)		
事業内容	海運業及びこれに付帯する関連事業	海運業、船舶代理店業、通関業
支配船隻数 (2011年9月末)	56隻	53隻
従業員数 (2011年9月末)	29名	111名 (うち海員55名)